京都グリーンケミカル・ネットワーク　参画企業

株式会社ＧＣＪ

気相栽培装置

コア技術と事業概要

セラミック×植物栽培×環境制御

昨今の異常気象により、露地栽培では安定した収量の確保が困難になっています。その解決策の一つとして注目される植物工場では、使い捨ての培地が用いられており、環境負荷の観点からは最適とは言えません。
弊社では、繰り返し使用可能なセラミックを基盤とした栽培システムを開発し、リユース型の植物工場を提供しています。環境制御技術を活かし、植物の生理機能を最大限に引き出すことで、お客さまが求める品質の作物やファイトケミカルを安定的に生産するシステムを構築し、社会の発展に貢献していきます。

セラミック栽培

注目の新技術・新展開

土を使わずに根菜が栽培できる「気相栽培® 」

人工光を使用し、環境制御された室内で植物を栽培する植物工場は、水耕式のため葉菜と果菜に限定され、栽培品目に課題が残っていましたが、根域の大部分を気相にすることで根菜の栽培が可能となりました。
根菜を制御環境下で栽培でき、育種時間の短縮、代謝機構の解明、機能性野菜の生産に寄与していきます。

気相栽培　ウコン

気相栽培　ジャガイモ

企業情報

「植物の生育を科学する」をテーマに、植物の機能を活かす栽培とその利用に関する研究開発ならびに事業展開を進めています。
緑化資材「ツリーシェルター」を始め、花粉症対策に資する苗木「特定苗木」、セラミック野菜栽培システム「セラ・ファーム」、セラミック栽培式インテリアグリーン「G-STICK® 」の事業を進めつつ、2024年に特許化した独自の栽培方法「気相栽培®」の事業化に向けて活動しています。

創 立　：2022年6月17日
資本金　：3100万円
本 社　：京都府相楽郡精華町光台1-7
生産拠点：同上
Ｗｅｂ　：https://gcj-labo.jp/
Ｔｅｌ　：0774-51-5281

取引の多い業界分野

鉄鋼　非鉄金属　石油・素材　電子材料　自動車部品　ファインケミカル　繊維　ガラス・セラミックス　紙・パルプ　電力・発電　塗料・印刷　化粧品　医療・医薬　食品　畜産農業　バイオ全般　環境

業界の位置づけ

川上		川中		川下
基礎製品	＞	誘導品	＞	機能性材料	＞	最終製品

お問い合わせ

京都市産業観光局産業イノベーション推進室
〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
電話　075-222-3324
FAX　075-222-3331